

# Bリーグチャンピオンシップ試合実施要項

## 第1条〔趣旨〕

本実施要項は、Bリーグ規約第34条第1項第3号に定める公式試合として、2016-17 Bリーグチャンピオンシップ（以下「本大会」という）の試合（以下「試合」という）の実施に関して定める。試合の実施に関して本要項に定めのない事項については「2016-17 B1・B2リーグ戦試合実施要項」を準用する。

## 第2条〔大会の目的〕

- (1) 2016-17 B1リーグにおける各地区の1位および2位のクラブと、各地区の上位2クラブを除いた12クラブのうち上位2クラブが本大会に参加する。
- (2) 2016-17 B1リーグにおける各地区1位のクラブを上位から順に、それぞれ「レギュラーシーズン自地区1位/三地区間1位クラブ」、「レギュラーシーズン自地区1位/三地区間2位クラブ」、「レギュラーシーズン自地区1位/三地区間3位クラブ」といい、各地区2位のクラブを上位から順に、それぞれ「レギュラーシーズン自地区2位/三地区間1位クラブ」、「レギュラーシーズン自地区2位/三地区間2位クラブ」、「レギュラーシーズン自地区2位/三地区間3位クラブ」という。上位を決定するにあたっては、「2016-17 B1・B2リーグ戦実施要項」第8条第1項の規定を準用する。
- (3) 各地区の上位2クラブを除いた12クラブのうち上位2クラブを上位から順に、「ワイルドカード上位」、下位のクラブを「ワイルドカード下位」という。上位を決定するにあたっては、「2016-17 B1・B2リーグ戦実施要項」第8条第1項の規定を準用する。
- (4) 本大会に優勝したクラブが2016-17 Bリーグの年間優勝クラブとなり、準優勝したクラブが年間準優勝クラブとなる。

## 第3条〔大会方式〕

- (1) 本大会は、トーナメント方式で行い、組み合わせは下図の通りとする。
- (2) 準々決勝と準決勝はそれぞれ2試合、決勝は1試合行い、3位決定戦は行わない。
- (3) 準々決勝は2試合とも、それぞれ「レギュラーシーズン自地区1位/三地区間1位クラブ」、「レギュラーシーズン自地区1位/三地区間2位クラブ」、「レギュラーシーズン自地区1位/三地区間3位クラブ」および「レギュラーシーズン自地区2位/三地区間1位クラブ」のホームゲームとし、準決勝は2試合とも、そ

れぞれ対戦チーム間において上位クラブのホームゲームとする（上位を決定するにあたっては、「2016-17 B1・B2リーグ戦実施要項」第8条第1項の規定を準用する。）。また、決勝は中立地にて行う。

#### 第4条〔試合の主催等〕

試合は、すべて協会およびBリーグが主催し、Bリーグが主管する。

#### 第5条〔試合の勝敗の決定〕

準々決勝と準決勝において2試合が終了した時点で1勝1敗となった場合は、次のとおり3試合目を行うことにより順位を決定する。

- ① 10分間（前後半各5分）の試合を行う。
- ② 前号で勝敗が決定しなかった場合は、1回5分の延長時限を勝敗が決定するまで行う。

#### 第6条〔3試合目の競技規則〕

- (1) 3試合目においては、各チーム前後半各1回のタイムアウトを認め、延長時限も各1回のタイムアウトを認める。なお、使わなかったタイムアウトは、次のハーフまたは延長時限に持ち越すことはできない。
- (2) 3試合目においては、2試合目の個人ファウル数及び失格・退場は持ち越さない。ただし、出場停止にかかる処分が下された選手は、これを適用する。
- (3) 2試合目の終了後、3試合目の開始までは20分のインターバルを設け、また3試合目のハーフタイムは2分とし、以降の延長時限においても、2分のインターバル後に実施する。ただし、公衆送信権および送信可能化権にかかる中継放送実施時は、インターバルを短縮することができる。
- (4) 前半と延長時限は、センターサークルでのジャンプ・ボールで試合を開始する。
- (5) 後半は攻撃するバスケットを交換し、延長時限は後半と同じバスケットを攻撃する。
- (6) 原則的に、ユニフォームとベンチは2試合目と同じとする。
- (7) 3試合目を通じて3回のファウルを宣せられたプレイヤーは、失格・退場とし、以後そのゲームに出場することはできない。
- (8) 1チームに各ハーフ3回のファウルが記録されたあとは、チーム・ファウルの罰則が適用される。
- (9) 延長時限に起こったチーム・ファウルは後半に加算する。
- (10) 前第1号から第9号までに記載のなき事項については、国際バスケットボール連盟（FIBA）および協会の競技規則を適用する。

